



インスピレーションになる

NPO法人 三春町国際交流協会
国際交流館 ライスレイクの家

例会日 ■平成 30 年 12 月 6 日(木) 会場 ■割烹八文字屋 開会点鐘 ■12:30 2018-19 年度 VOL 21

三春 RC テーマ:「、繋げようロータリー、繋がろうロータリー」

— 50年続いたロータリーが100年続きますように —

Contents:クラブ総会

【例会】	司会:三條安國 SAA	5.幹事報告
1.開会点鐘		6 各委員会報告
2.ロータリーソング「奉仕の理想」		7.クラブ総会
3.四つのテストの唱和		8.閉会点鐘
4.会長挨拶		

会長挨拶 (第49代会長 石川和広)



皆様今日は 光陰
矢の如し あっ
という間に師走にな
りました。

お忙しいところ例
会出席有難うございました。今日はクラブ総
会で橋本国春次年度会長体制の発表がある
と思いますがよろしくご承認いただきたい
と思います。地区の方も12月1日に芳賀裕エ
レクトの壮行会が福島であり次年度が始動
しました。

今年度の私の年度も 「繋げようロータ
リー、繋がろうロータリー」(50年続いた
ロータリーが100年続きますように)を
テーマに幹事に白岩さんをお願いし折
り返し地点までできました。これまでの
皆様のご協力誠に有

難うございました。これからの後半戦も
よろしくお祈りいたします。

RIのテーマがBe the Inspiration
インスピレーションになるとう
あまり馴染みのない表現で戸惑い
とともにスタートしました。英語と
日本語のギャップだろうと思
い国際化の意味もこめて言語も
味わおうと四つのテストを英語
と日本語と比較してみました。
日本人の感覚と外国人の感覚に
微妙な差があることが感じられ
ました。グローバル化している
現代世界理解にこの微妙な差を
意識する必要性を学ぶことが
できました。

私はいろいろな日産車に乗って
いますがこの度のゴーン会長の
逮捕劇をみせられあらためて
国産メーカーのつもりで国産
車愛用しているつもりでても
実際はフランスのルノーに支
配されそうになっている現
状だというこ

とが理解できました。「今だけ 金だけ 自分だけ」のアメリカ社会に嫌気がさして日本が売られるを書いた堤未夏さんのことを以前例会で紹介しましたが今その水道問題で大騒ぎをしています。世界中が自分ファースト自国

ファーストになってきているときにロータリーの超我の奉仕は貴重な精神だと思います。ロータリーの目指す方向は間違っていないのでそれに賛同する仲間を増やすことがこれからの課題と思います。



幹事報告

◇白岩 良子 (第49代)

1. 12/13日例会は「疾病予防と治療月間プログラム」です。

ゲスト卓話 三春病院長 渡辺文明様

2. 県中分区クリスマス交流について

12/18(火) 滝根 RC が 12/21 (金) に変更となりました。

案内が来次第もう一度出欠の確認をいたします。

12/19(水) ◇本宮 RC 午後6時30分 場所：ネーブルシティ MOTOMIYA 「aube」

参加者：三條安國・大内富雄・影山吉則・山口晋司 敬称略 (4人)

◇船引 RC 午後6時 場所：迎賓館辰巳屋

参加者：石川和広・橋本紀子・福原義守 敬称略 (3人)

◇常葉 RC 午後6時 場所：神田の湯

参加者：佐久間英一・川又暉之 敬称略 (2人)



各委員会報告

◇増子博保青少年奉仕委員長

今回の地区大会では、初めて青少年会議を実施致しました。

私はローターアクト委員長として、当該会議に関わりましたので当該会議の様子を報告致します。

1. 青少年会議の参加対象者

インターアクター、ローターアクター、青少年交換留学生、RYLA参加経験者、米山奨学生です。登録者は67名で、当日3名の方が欠席となりました。

2. 青少年会議の目的

これは、私が皆さんに伝えたのですが、

- ①ロータリーの青少年奉仕関係では、どのような組織、プログラムが有るのかを理解してもらう。



②青少年関係の皆さんの交流を図る。

③特にインターアクター、ローターアクター、RYLA参加経験者の皆さんには、青少年交換留学生や米山奨学生と交流することによって、ロータリーが国際的な奉仕団体であることを肌で感じてもらう。

3. 青少年会議の進め方

①会議内容説明（11：10 スタート）

②60数名が6テーブルに分かれ着席（各組織のメンバーが有る程度均等に）

③地区テーマ「信頼と友情の握手をしよう」にちなみ、自己紹介後にテーブル毎、夫々握手をする

④ローターアクターの進行のもと、米山奨学生から日本に何を勉強しに来たのか、日本の印象は等の話により口火を切ってもらう。後は夫々の組織の活動状況等を報告し合う。

⑤同じテーブルでそのまま昼食（11：50）

⑥各班の代表が夫々話した内容を発表（12：25）

⑦また夫々握手をする

⑧講評（12：35）

以上のように会議を進めました。どのテーブルも活発に話し合い、一番若い中学生のインターアクターもしっかりお話が出来ておりました。さすがにローターアクターのメンバーは、会議をうまく進行させ、米山奨学生も、積極的に発言している方が数多くみられました。お互いに今まで接したことが無かったので、ロータリーの青少年奉仕の状況が良く分かったようです。交換留学生は、まだ日本語がたどたどしいので、英語で話す場面がありましたが、米山奨学生が通訳をしたりして、何とか意思疎通を図っておりました。インターアクターの中には、やっぱり英語を話せなければと思った人もいたようです。ということで、当初の目的をしっかりと果たすことが出来、素晴らしい会議となりました。

◇スマイルの発表

◎ 増子博保さん

11/18に娘が結婚式を挙げました。

ほっとしております。スマイル致します。

多額のスマイルありがとうございます・・・。



◇佐久間英一パストガバナー

11/23に開催された地区リーダー研修セミナー

講師：本田博己 RI 研修リーダー

講演：テーマ「クラブの希望を語り合おう」会員基盤の維持と強化に向けて

資料をコピーしてきました。勉強になりますので見て下さい。

詳細は、総会の後に時間があればお話いたします。



◇福原義守国際奉仕委員長

サンタフェの学校からのスペイン語の原文に「三春ロータリーの皆様のおかげでこの地域の子どもたちの夢であった、音楽の勉強ができるようになり、ブラスバンドを編成する夢が叶いました。大事に使用して、今、習っている子供たちから、次に入学してくる子供たちに継承していくことを誓いました。心から感謝しております。」と、いうメッセージがありました。詳細は、別紙をご覧ください。



クラブ総会

◇橋本国春会長エレクト

総会成立報告（細則第1条定義5 定足数）

17名参加 3分の1 出席

定款第6条第2節 年次総会（役員選挙）

細則第5条第1節 年次総会（役員・理事選考）

細則第3条第1節 会長・役員・理事の選出と任期

○役員理事候補者は、年次総会において承認を受ける。



2019～20年度 理事・役員

理事（8名）

（敬称略・順不同）

橋本 紀子	渡辺 宏二
大内 富雄	影山 吉則
三瓶 一壽	山口 晋司
増子 博保	宗像 俊樹

役員

（敬称略）

会長	橋本 国春
直前会長	石川 和広
副会長	三條 安國
〃	白岩 良子
幹事	市川 宏一
会計	渡辺 利春
会場監督（SAA）	川又 暉之

橋本会長エレクトより上記の通り指名が行なわれ、満場一致で承認された。

◇佐久間英一パストガバナー

地区研修セミナー「クラブの希望を語り合おう」
会員基盤の維持と強化に向けて（資料から一部抜粋）
成果の統括（学んだ事）



- ① クラブの現状の問題点、課題、危機感そして
ビジョンを共有する事で会員の一体感がたかまった。
- ② ロータリーの理念、RI 活動、プログラムに対する理解が
深まれば会員のロータリーへの帰属意識、参加意識が高まる。
- ③ 例会、委員会活動や奉仕プロジェクトに主体的に参加できる機会を多く用意すれば会員満足は高
まる。
- ④ 世代を超えたひとり、一人の会員満足度（充実感、参加意識、などやりがいを高めて行けば、ク
ラブ全体の組織活力が高まり、元気なクラブになる。
- ⑤ 会員満足の向上に挑戦的に取り組めばクラブ組織は強化され、会員増強の基盤ができる。
「元気なクラブ」というのはクラブの理想と現実のギャップを埋めて行く事ではなのかなと思いま
す。・・・・・・・・。

話を聞くだけでなく行動に移しましょう・・・！

◇石川和広会長

今年度私のテーマは会員増強です。また地区活動目標の第一も
会員基盤の維持と強化です。先週の例会で地区大会の感想いた
だきました。ただ1日目皆様が出席していない日の前橋 RC の
本田さんの講演が今後の会員増強の在り方ややり方の方法かと思
いますので先週はほとんど報告出来ませんでしたので少し時間
をいただきます。



内容を自分なりにまとめました。

1930年にイギリスの RI の講演を断るのにバーナードショウはロータリーはどこへゆく昼飯を食
べに行くと皮肉ってゆったそうですが現代あなたのクラブはどこへゆくと聞かれたら切実な問題とな
る。

明確なビジョンを持たねばならない

そのためにはクラブ戦略計画を練らないといけない。

まずクラブの現状を真摯に把握する

1、11 直面している課題

会員の高齢化減少、会員候補者の不在 例会出席率の低下、
会員間意識の違い 女性会員未入会等

2、クラブ運営について

例会委員会活動のマンネリ化
ネット対応不十分、

会員に対する研修不足
公共イメージ・認知度の低さ、
ビジョン戦略計画の未着手、
奉仕事業の開発ができない

クラブ改革の提言

方向性として長期ビジョンを定め年度を超えて継続的に改革を推進する。

具体的には

ロータリーの理念を共有化する
勉強会を増やす新会員のオリエンテーションを増やす
例会の充実
委員会活動の活発化、
委員会の統合再編をどんどんやる
活動を評価見直す仕組みを作る
地域との関わりを深める
新プロジェクトの開発、近隣との連携
理事会の強化
会員満足度のアンケート毎年実施
理想のクラブのイメージを作る

閉会点鐘

Rotary



国際ロータリー第2530地区
三春ロータリークラブ



インスピレーションになるう

			TEL	FAX	E-mail
例会場	割烹文字屋	三春町字大町 18-1	62-5757	62-3174	hashimoto@8monjiya.jp
事務所	〒963-7759	三春町八島台 5-3-9	62-2334	62-2334	rcmiharu@gmail.com
会長	石川 和広	三春町字中町 1-1	62-2630	62-2222	dr-kazu@joy.ocn.ne.jp
幹事	白岩 良子	三春町字南町 55-3	62-6024	62-6034	yoshiko@fd-const.com
会報	渡邊 宏二	三春町字荒町 60	62-2410	62-2410	yamadai@orange.plala.or.jp